



本件照会先

池田 直紀、伊藤 由紀、石井 ヤニサ
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343(直通)
情報統括部: keiki@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/09/12

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

企業の9割でIT投資を実施 最も役立つ導入システム、 「会計ソフト」がトップ

Windows10のサポート終了を契機に
ハード・ソフトウェアの更新進む

IT投資に関する企業アンケート

SUMMARY

2025年内または2026年にIT投資を行う企業は9割近くに達し、大企業で顕著となった。投資目的はWindows10サポート終了にともなうハード・ソフト更新が多く、業務効率化やセキュリティ対策も上位。最も役立っているシステムは会計ソフトだが、業界特有のシステムも活用されている。今後は人事管理システムへの関心が高く、AIやDX推進の動きもみられる。IT投資は単なる更新から、より戦略的なものへと移行している。

株式会社帝国データバンクは、IT投資の目的および企業が役立つシステム、今後導入したいシステムについて、企業へアンケート調査を実施した。

※調査期間: 2025年9月5日～9月10日(インターネット調査)

※有効回答企業: 1,035社

近年中に 9 割近くの企業で IT 投資を実施

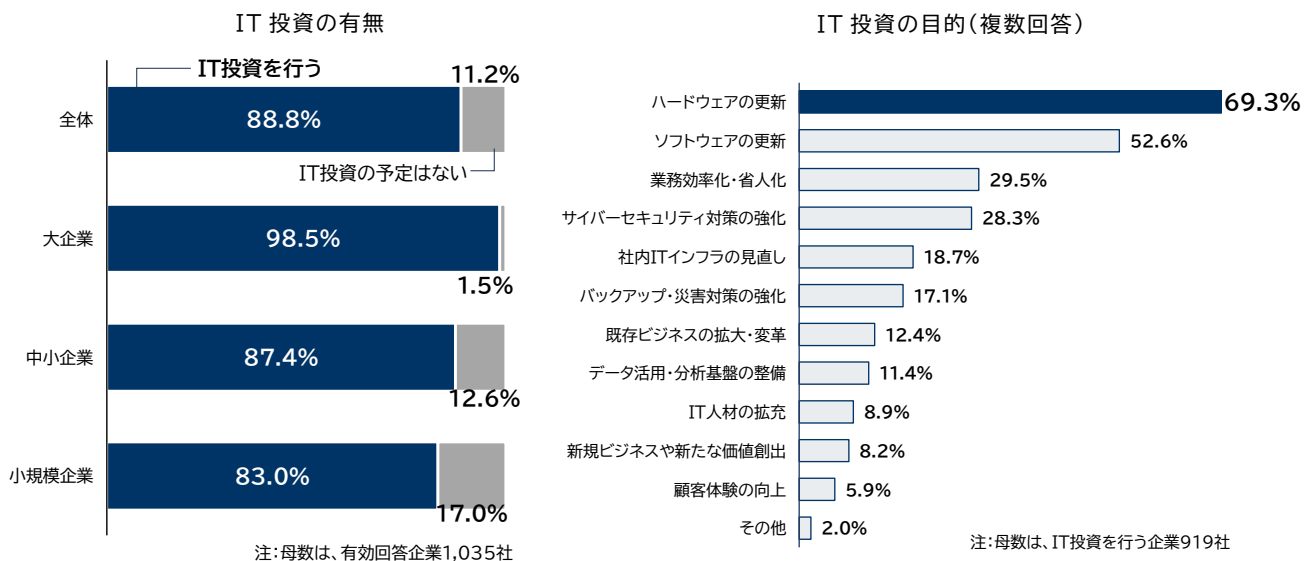
パソコンの OS「Windows10」のサポート終了が 10 月 14 日に迫るなか、最新バージョンへのアップグレードや PC の買い替えといったソフト・ハードウェアの更新が進められている。

そこで、2025 年内または 2026 年に行う(予定含む)IT 投資の有無について尋ねたところ、「IT 投資を行う」企業は 88.8%で約 9 割に達した。規模別にみると「大企業」は 98.5%で突出しており、「中小企業」は 87.4%、うち「小規模企業」は 83.0%だった。「大企業」が「小規模企業」を 15 ポイント以上上回り、規模間格差が顕著に表れた。他方、「IT 投資の予定はない」企業は 11.2%だった。

「IT 投資を行う企業」に具体的な投資目的について尋ねたところ、パソコンの買い替えなどの「ハードウェアの更新」が 69.3%でトップとなった(複数回答、以下同)。次いで、OS やアプリケーションソフトの更新など「ソフトウェアの更新」(52.6%)が 5 割超で続き、RPA、オンライン会議、業務システムなどの「業務効率化・省人化」(29.5%)や「サイバーセキュリティ対策の強化」(28.3%)、「社内 IT インフラの見直し」(18.7%)が上位となった。

企業からは「社内パソコンの入れ替えおよびセキュリティ対策プログラムの更新」(機械・器具卸売)や「Windows11にシフトするため PC を購入した」(情報サービス)といった声が寄せられた。また、「生成 AI を業務として活用しはじめ、感覚としては従来の 10 分の1くらいに業務を効率化できている」(教育サービス)といった声も複数あがった。

IT 投資の有無と目的

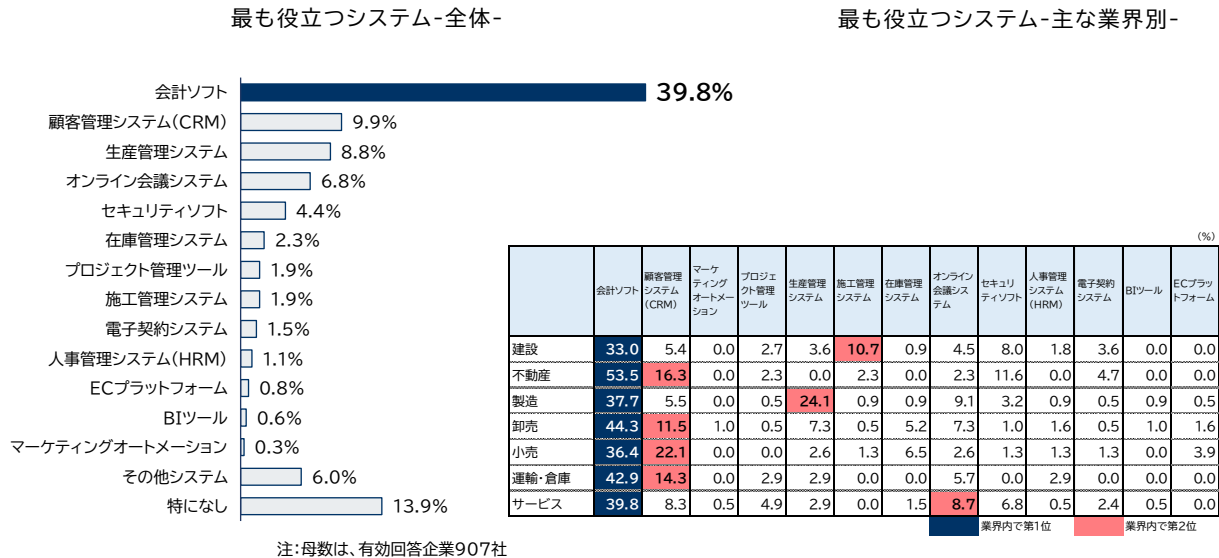


最も役立つシステム、「会計ソフト」が 4 割でトップ

これまで自社が行ったシステム投資のうち、現在最も役立っているシステムについて尋ねたところ、財務管理の効率化のための「会計ソフト」が 39.8%で突出して高かった。次いで、顧客情報の管理と活用を行う「顧客管理システム(CRM)」(9.9%)、受発注や製造過程の管理を行う「生産管理システム」(8.8%)、リモート会議の実施など「オンライン会議システム」(6.8%)、データとシステムを保護する「セキュリティソフト」(4.4%)が上位にあがった。

また、主な業界別にみると、『建設』は、現場の進捗と品質管理のための「施工管理システム」(10.7%)が目立ち、『製造』は受発注や製造過程の管理を行う「生産管理システム」(24.1%)、『小売』は「顧客管理システム(CRM)」(22.1%)が他の業界より高く表れ、業界別に役立つシステムに特徴がみられた。

最も役立つシステム(全体・主な業界別)

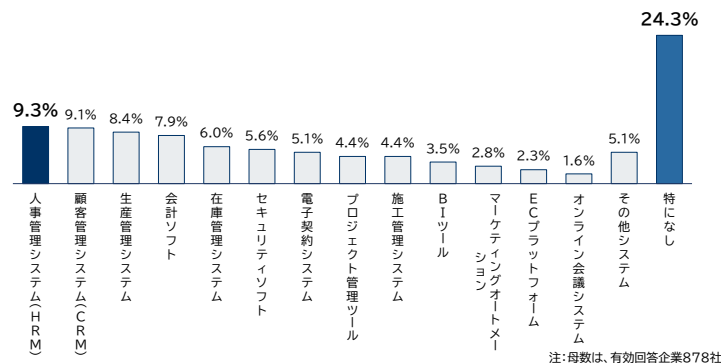


今後の導入意向、「人事管理システム」が最注目

今後自社で最も導入したいシステムについて尋ねたところ、従業員情報の管理と人材育成を行う「人事管理システム(HRM)」が 9.3%で最も高かった。企業からは「人事管理システムによって人材の適正配置に役立てたい」(再生資源卸売)といった声が聞かれた。次いで、「顧客管理システム(CRM)」(9.1%)や「生産管理システム」(8.4%)が続いた。

また、「その他システム」(5.1%)については、「今後の IT 投資では、AI を段階的に業務に活用できるように計画し、開発を進めている」(その他サービス)や「AI 関連システム」(金融)など、AI に関するシステムの意見が多く寄せられた。さらに「各システムを統合する基幹システム構築」(精密機械、医療機械・器具製造)や「販売・在庫・生産に加えて複数拠点を管理しやすい物流管理システム」(その他のじゅう器卸売)といった声もあがった。

今後導入したいシステム



他方、「すでにある程度の IT 環境は整っているため、システムの新規導入は今のところ必要がない」（飲食料品・飼料製造）や「導入したいシステムは多々あるが、現状対応可能な人材および環境が揃っていない」（建設）といった意見もあるように、4 社に 1 社程度は「特になし」（24.3%）と回答した。

見直しにとどまらず、将来の成長に向けた戦略的な IT 投資へ

本アンケートの結果、2025 年内または 2026 年に IT 投資を実施する企業は約 9 割に達していることがわかった。特に大企業では、ほぼ全ての企業が実施している一方で、小規模企業ではやや投資に慎重な姿勢がみられた。

IT 投資の具体的な目的としては、PC の買い替えといった「ハードウェアの更新」、OS やアプリケーションの更新といった「ソフトウェアの更新」が多数を占めた。これは、Windows10 のサポート終了にともなう OS やハードウェアの更新が主な要因といえよう。また、業務効率化やサイバーセキュリティ対策も上位にあげられており、企業が直面する喫緊の課題へ対応を進めていることが分かる。

現在最も役立っているシステムとしては、「会計ソフト」が全体の約 4 割を占め、企業の財務管理において不可欠な存在であることが示された。一方で、建設業では「施工管理システム」の活用が目立つなど、業界特有のシステムも有効活用されている。また、今後の導入意向としては、「人事管理システム」が最も注目され、深刻な人手不足のなか人材の適正な配置や育成への関心が高まっている。その他、AI 関連システムや基幹システムの統合など、より高度な業務効率化や DX 推進を目指す動きもある。

しかし、「すでに IT 環境が整っている」といった声が聞かれるなかで、一部の企業では「導入を担う人材・環境が不足している」などの課題から、新たなシステム導入に慎重な姿勢も表れた。

多くの企業が Windows10 のサポート終了を契機として IT 環境の見直しを進めつつも、単なる更新にとどまらず、業務効率化や生産性向上、そして将来の成長に向けた戦略的な IT 投資へのシフトが加速しそうだ。

調査先企業の属性

1.有効回答企業：1,035 社

規模	大企業	131
	中小企業	904
	うち小規模企業	371
	全体	1,035

業 界	農・林・水産	12
	金融	7
	建設	134
	不動産	50
	製造	246
	卸売	221
	小売	87
	運輸・倉庫	42
	サービス	231
	その他	5
	全体	1,035

地 域	北海道	45
	東北	87
	北関東	81
	南関東	287
	北陸	66
	東海	131
	近畿	159
	中国	63
	四国	30
	九州	86
	全体	1,035

2.企業規模区分

中小企業基本法に準拠するとともに、全国売上高ランキングデータを加え、下記のとおり区分。

業界	大企業	中小企業（小規模企業含む）	小規模企業
製造業その他の業界	「資本金 3 億円を超える」かつ 「従業員数 300 人を超える」	「資本金 3 億円以下」または 「従業員数 300 人以下」	「従業員数 20 人以下」
卸売業	「資本金 1 億円を超える」かつ 「従業員数 100 人を超える」	「資本金 1 億円以下」または 「従業員数 100 人以下」	「従業員数 5 人以下」
小売業	「資本金 5 千万円を超える」かつ 「従業員数 50 人を超える」	「資本金 5 千万円以下」または 「従業員数 50 人以下」	「従業員数 5 人以下」
サービス業	「資本金 5 千万円を超える」かつ 「従業員数 100 人を超える」	「資本金 5 千万円以下」または 「従業員数 100 人以下」	「従業員数 5 人以下」

注 1：中小企業基本法で小規模企業を除く中小企業に分類される企業のなかで、業種別の全国売上高ランキングが上位 3%の企業を大企業として区分

注 2：中小企業基本法で中小企業に分類されない企業のなかで、業種別の全国売上高ランキングが下位 50%の企業を中小企業として区分

注 3：上記の業種別の全国売上高ランキングは、TDB 産業分類（1,359 業種）によるランキング